

豪雨被害に遭われた皆様へ

停滞する梅雨前線による記録的な豪雨を原因として、困難な生活を余儀なくされている皆様へお見舞いを申し上げます。また亡くなられた皆様へお悔やみを申し上げます。

激しい雨が被害を広げています。熊本県を中心に甚大な被害が続き、福岡県、大分県などでは大きな浸水被害や土砂災害が起こっています。岐阜県・長野県でも記録的な大雨となり、土砂崩れなどが発生しています。このような豪雨に加え、新型コロナウイルス感染症拡大という、「複合災害」が被災地と被災者を襲っています。国民の命と健康を守るため、これまでの対策の枠を超えた包括的な支援が急がれています。

天井まで水につかった家屋をはじめ、床上・床下浸水の被害にあった家は、かなりの件数にのぼります。住宅再建は、被災者が安心して生活する基礎です。被災者生活再建支援法改正をはじめ、住宅再建への公的支援拡充が今こそ求められます。

東京土建は、現地からの要請が出された際には、被災者の住生活復旧に向けた応急木造仮設住宅建設に加わり、施工する大工職を労働者供給する準備を進めます。

私たちは、1日も早いライフラインの復旧を願い、全建総連とともに復興支援に臨みます。

2020年7月14日

東京土建一般労働組合
中央執行委員長 中村隆幸